

平成 30 年 6 月 20 日

## 血液内科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る、あるいは研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**研究課題名** 「グラニセトロン経口ゼリー剤の制吐効果と使用感の検討」

**研究機関** 市立札幌病院

**研究責任者** 市立札幌病院 薬剤部 後藤 仁和

### 研究の目的

制吐剤（吐き気止め）の剤形変更が制吐効果と使用感に与える影響について調査を行います

### 研究の方法

1 対象となる患者さん

平成 29 年 9 月から平成 30 年 3 月の間にアザンチジンの治療を受け、制吐剤を服用した方

2 利用するカルテ情報

- ① 白血球の数値や肝機能の数値などの血液検査の結果
- ② 悪心・嘔吐、その他副作用に関わること

### 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。**

### 【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目  
市立札幌病院 薬剤部